

# JARL 香川クラブ報

No. 341 平成17年6月15日



J A 5 Y D E

# フィールドミーティング ボーリング大会

梅雨を迎え、うっとうしい時期になりましたが会員各位おかれましてはアクティブにご活躍のことと存じます。

先日のクラブミーティングにおいて、フィールドミーティングについて検討しました結果、家族を含め気軽に楽しめるということで、2年ぶりにボーリング大会を復活開催することになりました。

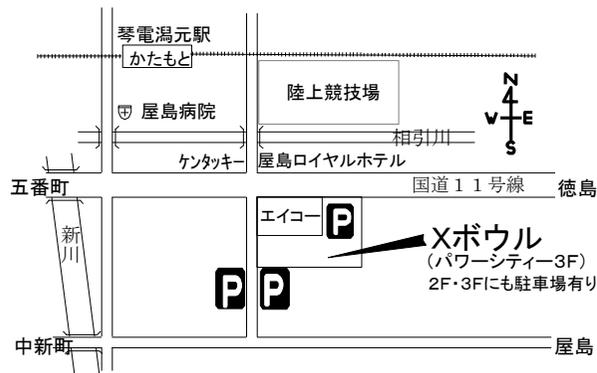
クラブの発展と会員相互の親睦を図ることを目的に、フィールドミーティング(ボーリング大会)を下記のとおり実施いたします。

クラブ員はもちろん、クラブ員以外も歓迎しますので、ぜひたくさんの参加をいただき、楽しい夏のひとときを過ごしましょう。



## 記

- と き** : 6月26日(日) 10:00集合  
10:30開始
- ところ** : Xボウル(屋島パワーシティー3階) 下図参照
- 会 費** : クラブ員及びその家族 : 500円+靴代  
クラブ員以外 : 1,000円+靴代  
小学生以下 : 400円+靴代
- 参加申込** : 準備の都合がありますので**6月23日(木)**までにご連絡下さい。  
JE5PBO 岡田( )  
JH5LYW 三好( )
- その他** : 景品は準備していますが、なお参加者で不要品等があれば寄付をお願いします。(無くても可です)  
景品の足しにしたいと思いますのでご協力をお願いいたします。



# フィールドミーティング バーベキュー 移動運用

今年の夏のフィールドミーティングは、ひとつに決めることができずにボーリング大会の翌月、恒例のバーベキューと移動運用も下記の通り開催されることになりました。梅雨も明け、ビールの美味しくなる季節、みなさんでわいわいがやがや楽しい時間を過ごしましょう。

クラブ員以外の方も大歓迎です。たくさんのご参加をお待ちしております。

## 記

日 時： 7月23日（土）17：00より

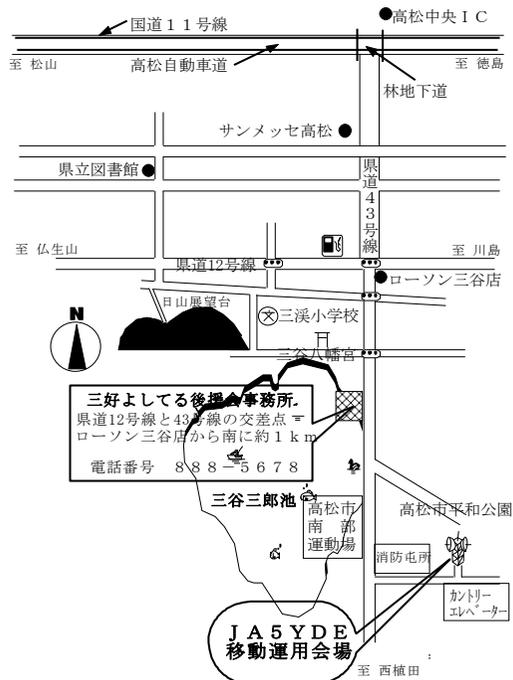
場 所： 三谷町 三好邸別宅

参加費： クラブ会員（男性）2,000円  
（女性）1,500円  
会員以外 上記プラス500円



参加申込み：7月19日〆切

連絡先 JE5PBO 岡田（  
JH5LYW 三好（



# 信州斑尾スキー旅行日記

J F 5 I C B

2月4日（金）午後10時、冷たい風の吹く中待たされて、少し遅れて来たバスに乗り、私たち5人は高松駅を出発しました。誰の物かわからないスキー靴をバス停に残して……。1泊4日の旅の始まりです。

バスの中では消灯まで2時間位あったので、J F 5 I C A向井OMはビールを飲み始め、J I 5 V W A大浦さんと私は、J H 5 W M N山口OMの経験豊かな話を楽しんでいました。そしてこんなおじさん、おばさんの相手をしてくれるJ I 5 I Z J山口浩平君。翌朝合流する予定のJ F 5 E A P鎌倉さんは、今頃大阪を出て、バスの中でお休み中？今回はこんなメンバー6人でした。心地よいバスの振動に揺られながら、眠りに着いた私たちはきっと、華麗に滑る姿を夢に見ていたのでしょうか。

翌朝目が覚めるとバスの外は、白銀の世界……。スキー場に近づくに連れ、だんだんと雪の量が増え、降り続く雪にスキー場の雪質を期待しつつ、到着を待ちました。

ホテルに着いたのは5日（土）午前10時頃。先に着いた鎌倉さんはお部屋で睡眠中！！携帯電話の電波が届かない、とそこら辺を放浪している浩平君！！あれっ？私達のは、アンテナ立っているのに……。ゆっくりして、昼食を食べてから滑りに行こう、という意見、せっかく来たからいっぱい滑りたい、すぐ着替えて滑りに行こう、という意見、結局みんな準備をして一緒にリフト乗り場に向かいました。



リフト乗り場前に少しの下り坂があります。そこでみんな板をセットし、降り始めたのですが、いざ滑ろうとすると私の板は動きません?????? 板の裏をみると、雪が凍りついて大変な事になっています。初めての経験です。原因は滑りすぎるのが怖くて、ワックスを塗っていなかったことと、さらさらの雪質にあったようです。その場に残っていた鎌倉さんと、下から上がってきてくれたI C A局に助けられ、何とか滑れる板に戻りました。斑尾経験者の山口さんの後にみんなで付いて行き、コースに出ま

した。その後、自分にあったコースを各自楽しみました。遊んでいると1日はあっという間に過ぎていきました。

夕食の後は小さな宴会が、夜遅くまで続きました。きのうの夜はバスの中だったので、みんな睡眠不足のはずなのに、何でこんなに元気なのでしょう？一番にダウンしたのは、アルコールをたらふく飲んだI C A局、その後各部屋に分かれて睡眠につきました。おやすみなさ〜い。

翌朝、食堂での待ち合わせ時間になっても、なかなか来ない鎌倉さんと大浦さん。約1名目覚ましも気にせず、ぐっすり熟睡していたようです。今日で滑り納めと言うことで張り切っているI C A局、私は睡眠不足でちょっとお疲れモード、でもせっかくここまで来てるので滑らなくては……。今日は板の裏にしっかりワックスを塗って準備万端。大浦さんはどこかに手袋を置き忘れた様です。何とかみんな揃ってリフト乗り場まで出発です。今日は板の裏は大丈夫！滑り出し好調、せっかく来たからと頂上まで、浩平君とI C A局付き添いの元チャレンジしました。私にはちょっときつい斜面、転び

はしなかったものの、すごく力が入りました。一度行けばもう満足、後は自分に合ったコースで滑りました。山口さん親子にアドバイスを受けてたりしながら・・・少しはうまくなったかなあ。

今日はバスが18時出発なので、温泉に入ってしっかり疲れをとろうと、早めに切り上げてホテルに戻りました。ところがホテルの都合でカラスの行水程度しかできませんでした。団体客(修学旅行生)が来るため16時以降貸し切りになると言うことらしいのです。帰りの準備も終わり、バスを待つまでの間もホテルにはいられず、薄暗い自販機ルームで時間つぶしました。大阪行きの鎌倉さんが高松行きより出発が早いので、みんなが揃っているうち



に「はい！ポーズ」記念撮影をしました。一足先に鎌倉さんは大阪行きのバスに乗り、一時間後、私たちも高松行きのバスに乗って、後ろ髪を引っ張るスキー場に別れを告げました。帰りのバスの中といえば、ホテルの対応の悪さの話題に話が盛り上がり、山口さんが代表で旅行会社に連絡をしておくという結論になりました。その後、旅行会社よりお詫びの連絡があったようです。高松駅到着は7日(月)早朝です。その日出勤する2名様ご苦労様です。「来年もまた行きましょう。」と言う約束をして、今年の冬のフィールドミーティングがお開きになりました。

香川県では見ることでできない私たちの身長以上に積もった雪の中、日々の生活を忘れて楽しい時間を過ごすことができました。都合が付けば、来年は是非みなさんも参加してみてください。

## クラブミーティングの報告

5月18日グリーンハウスにおいて、定例のクラブミーティングが開催されました。

冒頭、天野会長のあいさつがあり、引き続き議題に入りました。

夏のフィールドミーティングについて提案がありましたが「家族みんなで和気藹々とできるボーリングを復活しては」という意見がでて、全員一致でボーリング大会に決定しました。

しかし、「バーベキューや移動運用も捨てがたい」との意見も出され、「それならいっそ両方ともやろう」と意見があつという間にまとまり、実施日から開催場所など何の異論も無く決定しました。締切日は設けたもののミーティングに参加していたほとんどの人がその場で両フィールドミーティングとも参加表明。さすが、趣を同一とする仲間同士、改めて人の和の深さを感じるひと時でした。その後、あれやこれやと雑談でFBな時間も瞬く間に過ぎ去り解散となりました。ボーリング大会及びバーベキュー&移動運用の詳細については1,2ページの案内のとおりです。

クラブ員相互の親睦と活性化、アクティビティ向上のためにも皆さんの積極的な参加をお願いします。

<参加者> JA5AHM,JA5TFJ,JH5LYW,JH5PMZ,JH5WMN,JE5PBO  
JF5ICA,JF5ICB,JG5OBX,JI5SAO,JI5XTP,

# ARDF 競技大会の報告

JARL 2005 年度 ARDF 四国地方大会が、5 月 22 日愛媛県松山市菅沢町「松山市野外活動センター」周辺において、開催されました。

当日の天候はあいにくの雨で、足下の悪い中、競技が行われました。

前日とは、うって変わって気温も低く、競技の後は季節はずれの寒風にさらされ、震えながら結果を待つ状態でした。

ところで、実施要綱が変更（特にクラス分け）となり M21（年齢無差別級）の参加者がもう少し多くなるかと思いましたが、分不相応の無謀者は少なかったようでした。

そんな中、JF5ICA 向井 OM の成績は特筆すべきものでした。アマチュア無線の世界も高齢化が進んでいますが、おじさん達、「オジサンパワー」でもっと頑張りましょう。



## < ARDF 四国地方大会の成績 > 5 月 22 日 愛媛県松山市野外活動センター

クラス	大会順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
W21	1 位	J F 5 I C B	1 時間 32 分 55 秒	4 個	総合第 2 位
	2 位	J G 5 T J J	1 時間 29 分 17 秒	3 個	総合第 3 位
	3 位	J I 5 V W A	1 時間 50 分 06 秒	1 個	総合第 4 位
M21	1 位	J F 5 I C A	1 時間 17 分 53 秒	5 個	総合第 1 位
	2 位	J F 5 M E D	1 時間 25 分 18 秒	5 個	総合第 2 位
	3 位	J H 5 L Y W	1 時間 25 分 28 秒	5 個	総合第 3 位
	5 位	J G 5 O B X	1 時間 31 分 16 秒	3 個	総合第 6 位
M50	1 位	J I 5 X T P	1 時間 16 分 47 秒	4 個	総合第 1 位
	2 位	J A 5 T O P	1 時間 19 分 36 秒	4 個	総合第 2 位

大会スタッフ J A 5 M G

## < ARDF 岡山大会の成績 > 4 月 24 日 岡山県蒜山高原

クラス	大会順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
W21	第 1 位	J F 5 I C B	1 時間 27 分 21 秒	2 個	競技エリアが広く苦勞しました。オジサンたちが頑張って M21(無差別級)に参加したものの、そろって失格。身の程をわきまえない暴挙だったのでは？
	第 2 位	J G 5 T J J	1 時間 34 分 38 秒	2 個	
	第 3 位	J J 5 C Y N	1 時間 43 分 21 秒	2 個	
M21	失 格	J H 5 L Y W	2 時間 05 分 32 秒	5 個	別級)に参加したものの、そろって失格。身の程をわきまえない暴挙だったのでは？
	失 格	J F 5 I C A	2 時間 11 分 24 秒	5 個	
	失 格	J F 5 M E D	2 時間 02 分 36 秒	4 個	
M50	第 4 位	J I 5 X T P	1 時間 53 分 38 秒	2 個	別級)に参加したものの、そろって失格。身の程をわきまえない暴挙だったのでは？
	第 8 位	J G 5 O B X	1 時間 54 分 45 秒	1 個	

## CW（モールス信号）の魔力

De JI5XTP

1999年2月、2アマからの受験を決めてから半年が過ぎようとしたとき、やっと45文字程度のCWが受信できるようになり、受験のため松山まで車で行きました。

午前には学識問題、CWの習得に力を入れすぎたため問題を読んでもちんぷんかんぷん。学識の勉強を疎かにしていたツケが早々にやってきました。

午後からCW受信試験と法規。CWの本試験前に少し受信練習をしてくれたため緊張がほぐれ、本試験でも何とか受信をクリアすることができました。

合否の通知がくるまで1ヶ月ばかりあり、科目合格の知らせに胸を躍らせました。それから1アマ習得までの2年間、学識との戦いが始まりました。

2000年5月に2アマの従事者免許証を習得したので、縦ぶり電鍵を購入しCWの送信練習を始めましたが、なかなか思うような符号が出ません。いろいろな本を買ってきて参考にしましたが自己流独特の癖のある符号になりそうなので、以前電化センターで知り合い、アマチュア無線の初心者講習の開催を教えてください、私をハムの世界に引きずり込んでくださった、JH5LYWさん宅におじゃまし送信風景をビデオに撮らせてもらい、それを何度も再生し練習の手本にしました。



電鍵にも縦ぶり電鍵、エレキキー、複式電鍵、バグキーと耳慣れないものがあり、ある書物で「基本は縦ぶり電鍵にあり」と書いてあったのを思いだし縦ぶり電鍵を選択しました。

縦ぶり電鍵の打ち方には反動式と按下式があり私の打ち方は按下式になっていました。

按下式は長音を打った時、手首の位置が下に下がっている打ち方で初心者に適しており習得し易い打ち方のよ

うです。また、反動式は手首の反動を利用して指先を押し上げ、長音を打った時の手首の位置が常に上になっており、高速送信に適しCW運用をするにはこの方法が向いているようですが、習得するのが難しい打ち方のようです。

私がCW運用に興味をもったのは、Q符号さえマスターしておればラバースタンプQSO（RST、名前、住所、天候、リグ・アンテナの紹介など判で押したようなきまりきった形のQSOのこと）で英語のわからない私にも海外交信が出来る。また、話し相手の私にはこれが向いているかも。ともあれ、私のCW初デビューが2002年5月でしたのでCWの練習から2年の歳月がたっていました。

現在の運用スタイルは時間があればCWをワッチし、お呼び出しをしての交信。最近では自らCQを送信することも出来るようになりました。また、ラバースタンプQSOからの脱却のため和文を覚え、低速であれば交信が出来る程度になりましたが、暗記受信の習得を最終目標に頑張っている次第です。

CW運用をされていないクラブ員のみなさま、CWの魔力に取り憑かれてみませんか。

# ALL JA5 コンテストに参加しよう

今年のコンテスト期間は**7月16日(土)21:00から7月17日(日)20:59:59まで**です。

## 登録クラブ対抗

登録クラブ 番号	36-1-1
登録クラブ 名称	JARL香川クラブ

なお、参加の際にはサマリーシートに「登録クラブ対抗」という欄がありますのでそこに左記のように記入するようお願いいたします。

登録クラブ対抗の欄に記入していただく事により参加した各局の得点数がクラブの獲得点数となります。

オールJA5コンテストだけでなく、JARL四大コンテストはもちろんどのようなコンテストにも記載するようにして下さい。(JA5YDEのPRのため)

## ★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは、新入会員を募集しています。

今年はクラブ結成57年になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。  
クラブに新風を吹き込むためにも、新入会員の募集にご協力ください。

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。  
また、平成17年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

会報等印刷発送だけで会費の半分以上を使っています。会費が未納の方は納入してくれている会員の方に負担をかけています。ぜひよろしくをお願いします。

## JARL香川クラブ報

発行責任者	JA5AHM	天野 英弘
編集者	JH5LYW	三好 伸幸
	JH5WMN	山口 博司
	JE5PBO	岡田 光
	JF5ICB	向井 一恵
	JI5XTP	坂内 信洋